

# 雲海貫く

(平成二十年第百回記念祭歌)

石井翔君 作歌  
木川明音君 作曲

## 一

雲海貫く泰山に  
うんかいつらぬ たいざん

伍山を覇せと吼える熊  
ごさん ば ほ くま

俗野に満てる四面の楚歌を  
ぞくや み しめん そか

真理のたけびで吹き飛ばす  
しんり と

マツリダマツリダ

マツリダヒゲマ

## 二

混沌尽きぬ泥濘に  
こんめい つ でいねい

曲学阿世くたく虎  
きよくがくあせい とら

世をまどわす混沌ぬえを  
よ しんり こんとん

真理の瞳で睥睨す  
しんり ひとみ へいげい

マツリダマツリダ

マツリダモウコ

## 三

濁流荒ぶる大飛泉  
だくりゅううすさ だいひせん

己身一つの六六魚  
おのれみひと りくりくぎょ

時の趨勢物ともにせず  
とき すうせいもの

龍に転ぜと登りゆく  
りゅう てん のぼ

マツリダマツリダ

マツリダオロチ

## 四

流れに流れ一百年  
なが なが いっぴゃくねん

祭りに祭って一世紀  
まつ まつ いっせいき

真理を求む若学徒  
しんり もと わかがくと

今ぞ狂いて大宴  
いま くる おあつたけ

マツリダマツリダ

マツリダゴツホ